



Support SE 愛LOVE友 education

No.4
 美瑛町立美瑛中学校 すだちの教室
 2020年4月17日 発行
 文責 特別支援教育コーディネーター三上山



子育て(教育として)の行動目標

- ①自立する→自分のことは自分でする+ヘルプ要請
- ②社会と調和して暮らす→トラブル回避+処置の仕方を知る

子育て(教育として)の心理目標

- ①自分には能力がある…自信
- ②人々は私の仲間である…味方



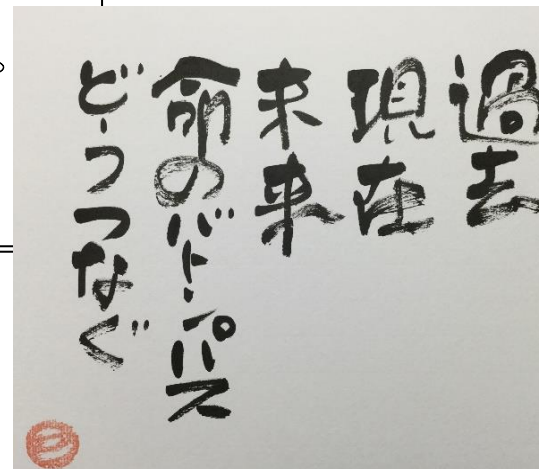
以前、ケース会議の対話の中で
 人にやさしくすると自分に優しくなれます。
 人のことがわかると自分のことが分かります。
 人の笑顔が好きになると自分も笑顔になれます。
 自分で自分をつくることを支援します。
 というような趣旨の話をしたことがありました。好きな言葉の一つです。

残り4月中のケース会議は5月に延期。
 再度、日程調整させていただきます。
 お手数お掛け致します。
 電話相談は随時受け付けています。

カウンセラーは、傾聴しクライアントが自分で答えを導き出せるように 待ちの姿勢に徹する仕事ですが、私たち教師は選択可能な案(方向性の提示)をすることが私は大切だと感じています。それは、保護者や本人への大切なアプローチで、今回うまくいかなくても、次回以降の行動や心理面のわずかな変化につながるチャンスになると信じています。それが少しでも表現できた面談は、スッキリ感が残りますが、そうでないと気持ちはブルーになります。この方が圧倒的に多いのですが……。

カウンセラー的な存在でありながら、教師という立場で寄り添うことを意識していきたいです。

おやつにもらったチョコレート。
 かぞくに分けたら、小さくなった。
 でも みんなのしあわせ 大きくなった。
 小5年 仙崎志歩君の作品
 ☆来週から二回目の休校処置です。
 家族の絆と命の大切さを話しましょう☆



褒め方スキル②見返りを求めるな、ご褒美作戦は考え直せ、打算を戒めよ！

- 見返り、報酬を求めるのは不純であり、教育にはそぐわないと肝に銘じるべき。
- ・粗暴な生徒、腕力の強い生徒を懐柔するため、過大にほめたりすかししたりする「ほめ言葉」は、すぐ見透かされるし、かえって軽蔑される。
- 生徒の顔色をうかがったり迎合する態度は、頼りなく感じられ尊敬や信頼は得られない。
- ほめるとは、自分が感じ、認めたことを素直に表現することで、無理してする行為ではない。
- 生徒の言動をどう感じるかは教師自身の感じ方でしかなく、教師こそ自分の見方・感じ方の傾向など自分を見つめることが大切である。